



AP 優先度

- [アクセスポイントに対するフェールオーバー プライオリティの設定について \(1 ページ\)](#)
- [AP プライオリティの設定 \(2 ページ\)](#)

アクセスポイントに対するフェールオーバープライオリティの設定について

各コントローラ組み込みコントローラには、定義された数のアクセスポイント用通信ポートが装備されています。未使用のアクセスポイントポートがある複数のコントローラ組み込みコントローラが同じネットワーク上に展開されている場合、1つのコントローラが故障すると、ドロップしたアクセスポイントは、自動的に未使用のコントローラポートをポーリングして、そのポートにアソシエートします。

次に、アクセスポイントのフェールオーバープライオリティを設定する際の注意事項を示します。

- バックアップコントローラ組み込みコントローラがプライオリティレベルの高いアクセスポイントからの参加要求を認識できるよう、また、プライオリティレベルの低いアクセスポイントを必要に応じて関連付け解除してポートを使用可能にできるようにワイヤレスネットワークを設定できます。
- フェールオーバーのプライオリティレベルは、通常の無線ネットワークの運用中は無効です。コントローラ組み込みコントローラの障害後に使用できるバックアップコントローラポートよりも多くのアソシエーション要求が発生する場合のみ有効となります。
- コントローラ組み込みコントローラがフルスケールになっている、またはプライマリコントローラで障害が発生し、AP がセカンダリコントローラにフォールバックする場合は、コントローラへの接続中に AP のプライオリティがチェックされます。
- ネットワークのフェールオーバープライオリティを有効にして、個別のアクセスポイントにプライオリティを割り当てることができます。

- デフォルトでは、すべてのアクセスポイントはプライオリティレベル1に設定されています。これは、最も低いプライオリティレベルです。このため、これよりも高いプライオリティレベルを必要とするアクセスポイントにのみ、プライオリティレベルを割り当てる必要があります。

AP プライオリティの設定



(注) アクセスポイントのプライオリティの範囲は1～4で、4が最高です。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	ap name <i>ap-name</i> priority <i>priority</i> 例： Device# ap name AP44d3.ca52.48b5 priority 1	アクセスポイントのプライオリティを指定します。
ステップ 2	show ap config general 例： Device# show ap config general	すべてのアクセスポイントに共通の情報を表示します。
ステップ 3	show ap name <i>ap-name</i> config general 例： Device# show ap name AP44d3.ca52.48b5 config general	特定のアクセスポイントの設定を表示します。